

氏名	堀内 照美
授与した学位	博士
専攻分野の名称	医学
学位授与番号	博乙第3095号
学位授与の日付	平成9年3月25日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第4条第2項該当)
学位論文題目	Enzyme-Linked Immunosorbent Assay, Immunoblotting を用いた喘息小児におけるヒノキ科ネズ花粉アレルギーの検討
論文審査委員	教授 中山 睿一 教授 原田 実根 教授 谷崎 勝朗

学位論文内容の要旨

喘息小児49例の血清を用いて、ヒノキ科ネズ花粉抽出液の抗原分析をenzyme-linked immunosorbent assay (ELISA), immunoblotting法により行った。SDS-PAGEではCoomassie brilliant blue R (CBB) により染色されるバンドが3本認められた。ELISAにより対象とした喘息小児49例中27例(55.1%)にネズ陽性がみられた。ELISAによるネズ陽性例では、immunoblottingにより分子量約70K daltonのバンドが認められた。このバンドはlectin染色ではconcanavalin Aにより染色された。SDS-PAGEにより得られたこの70K daltonのバンドを切り出しelectroelution法により精製したネズ抗原を得た。ネズの主要抗原は成分中最も多い糖蛋白質で、分子量約70K daltonと考えられた。sugi basic protein (SBP), 抗SBP抗体を用いたサンドイッチELISA法ではネズ花粉抗原では反応は認められず、ネズ花粉抗原はSBPとは明らかな抗原交叉性がなく、新しい抗原と考えられた。

論文審査結果の要旨

本研究は、喘息小児におけるヒノキ科ネズ花粉アレルギーについて、抗原特異性を検討したものである。その結果、ネズ花粉アレルギーはスギ花粉の主要な抗原とは異なる新しい抗原性によることを明らかにしたが、これは、花粉症についての重要な知見であり、価値ある業績であると認める。よって、本研究者は博士(医学)の学位を得る資格があると認める。